

<b>I. 保険会社の概況及び組織</b> .....	<b>33</b>	7.元本補てん契約のある信託に係る貸出金の状況	59
1.沿革	33	8.保険金等の支払能力の充実の状況(ソルベンシー・	60
2.経営の組織	34	マージン比率)	60
3.店舗網一覧	35	9.有価証券等の時価情報(会社計)	61
4.資本金の推移	35	(有価証券)	61
5.株式の総数	35	(金銭の信託)	62
6.株式の状況	35	(デリバティブ取引)	62
(発行済株式の種類等)	35	10.経常利益等の明細(基礎利益)	63
(大株主<上位10以上の株主の氏名、持株数、		11.計算書類等について会社法による会計監査人の	
発行済株式総数に占める割合>)	35	監査を受けている場合にはその旨	63
7.主要株主の状況	35	12.貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算	
8.取締役、監査役及び執行役員(役職名・氏名)	36	書について金融商品取引法に基づき公認会計士	
9.会計参与の氏名又は名称	該当ありません	又は監査法人の監査証明を受けている場合には	
10.従業員の在籍・採用状況	37	その旨	該当ありません
11.平均給与(内勤職員)	37	13.代表者が財務諸表の適正性、及び財務諸表作成に	
12.平均給与(営業職員)	37	係る内部監査の有効性を確認している旨	63
<b>II. 保険会社の主要な業務の内容</b> .....	<b>38</b>	14.事業年度の末日において、保険会社が将来にわた	
1.主要な業務の内容	38	って事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を	
2.経営方針	38	生じさせるような事象又は状況その他保険会社の	
<b>III. 直近事業年度における事業の概況</b> ....	<b>40</b>	経営に重要な影響を及ぼす事象が存在する場合に	
1.直近事業年度における事業の概況	40	は、その旨及びその内容、当該重要事象等について	
2.契約者懇談会開催の概況	41	の分析及び検討内容並びに当該重要事象等を解消	
3.相談・苦情処理態勢、相談(照会、苦情)の件数、		し、又は改善するための対応策の具体的内容	63
及び苦情からの改善事例	41	<b>VI. 業務の状況を示す指標等</b> .....	<b>64</b>
4.契約者に対する情報提供の実態	20	1.主要な業務の状況を示す指標等	64
5.商品に対する情報及びデメリット情報提供の方法	20	1-1 決算業績の概況	64
6.営業職員・代理店教育・研修の概略	22	1-2 保有契約高及び新契約高	64
7.新規開発商品の状況	41	1-3 年換算保険料	64
8.保険商品一覧	42	1-4 保障機能別保有契約高	65
9.情報システムに関する状況	19	1-5 個人保険及び個人年金保険契約種類別保有契約高	66
10.公共福祉活動、厚生事業団活動の概況	28	1-6 異動状況の推移	67
<b>IV. 直近5事業年度における主要な業務の</b>		1-7 契約者配当の状況	68
<b>    状況を示す指標</b> .....	<b>47</b>	2.保険契約に関する指標等	69
<b>V. 財産の状況</b> .....	<b>48</b>	2-1 保有契約増加率	69
1.貸借対照表	48	2-2 新契約平均保険金及び保有契約平均保険金(個人保険)	69
2.損益計算書	49	2-3 新契約率(対年度始)	69
3.キャッシュ・フロー計算書	50	2-4 解約失効率(対年度始)	69
4.株主資本等変動計算書	51	2-5 個人保険新契約平均保険料(月払契約)	69
5.債務者区分による債権の状況	59	2-6 死亡率(個人保険主契約)	69
(破産更生債権及びこれらに準ずる債権)	59	2-7 特約発生率(個人保険)	69
(危険債権)	59	2-8 事業費率(対収入保険料)	69
(要管理債権)	59	2-9 保険契約を再保険に付した場合における、再保険を	
(正常債権)	59	引き受けた主要な保険会社等の数	69
6.リスク管理債権の状況	59	2-10 保険契約を再保険に付した場合における、再保険を	
(破綻先債権)	59	引き受けた保険会社等のうち、支払再保険料の額が	
(延滞債権)	59	大きい上位5社に対する支払再保険料の割合	69
(3カ月以上延滞債権)	59	2-11 保険契約を再保険に付した場合における、再保険を	
(貸付条件緩和債権)	59	引き受けた主要な保険会社等の格付機関による	
		格付に基づく区分ごとの支払再保険料の割合	69
		2-12 未収受再保険金の額	69
		2-13 第三分野保険の給付事由又は保険種類の区分ごとの、	
		発生保険金額の経過保険料に対する割合	69

このディスクロージャー資料は、(社)生命保険協会の定める「ディスクロージャー開示基準」に基づいて作成しています。その基準における各項目は以下のページに記載しています。

3.経理に関する指標等	70	4-24 固定資産等処分益明細表	80
3-1 支払備金明細表	70	4-25 固定資産等処分損明細表	80
3-2 責任準備金明細表	70	4-26 賃貸用不動産等減価償却費明細表	80
3-3 責任準備金残高の内訳	71	4-27 海外投融資の状況	81
3-4 個人保険及び個人年金保険の責任準備金の積立方式、積立率、残高(契約年度別)	71	(資産別明細)	81
3-5 特別勘定を設けた最低保証のある保険契約に係る一般勘定における責任準備金、算出方法、計算の基礎となる係数	71	(地域別構成)	81
3-6 契約者配当準備金明細表	71	(外貨建資産の通貨別構成)	81
3-7 引当金明細表	72	4-28 海外投融資利回り	81
3-8 特定海外債権引当勘定の状況(特定海外債権引当勘定)(対象債権額国別残高)	72	4-29 公共関係投融資の概況(新規引受額、貸出額)	82
3-9 資本金等明細表	72	4-30 各種ローン金利	82
3-10 保険料明細表	73	4-31 その他の資産明細表	82
3-11 保険金明細表	73	5.有価証券等の時価情報(一般勘定)	83
3-12 年金明細表	73	(有価証券)	83
3-13 給付金明細表	73	(金銭の信託)	83
3-14 解約返戻金明細表	73	(デリバティブ取引)	83
3-15 減価償却費明細表	74	<b>VII.保険会社の運営</b>	<b>10</b>
3-16 事業費明細表	74	1.リスク管理の体制	11
3-17 税金明細表	74	2.法令遵守の体制	13
3-18 リース取引	74	3.法第二百一十一条第一項第一号の確認(第三分野保険に係るものに限る。)の合理性及び妥当性	71
3-19 借入金残存期間別残高	74	4.指定生命保険業務紛争解決機関が存在する場合、当該生命保険会社が法第百五条の二第一項第一号に定める生命保険業務に係る手続実施基本契約を締結する措置を講ずる当該手続実施基本契約の相手方である指定生命保険業務紛争解決機関の商号又は名称 指定生命保険業務紛争解決機関が存在しない場合、当該生命保険会社の法第百五条の二第一項第二号に定める生命保険業務に関する苦情処理措置及び紛争解決措置の内容	18
4.資産運用に関する指標等	75	5.個人データ保護について	24
4-1 資産運用の概況(年度の資産の運用概況)(ポートフォリオの推移<資産の構成及び資産の増減>)	75	6.反社会的勢力との関係遮断のための基本方針	27
4-2 運用利回り	76	<b>VIII.特別勘定に関する指標等</b>	<b>84</b>
4-3 主要資産の平均残高	76	1.特別勘定資産残高の状況	84
4-4 資産運用収益明細表	76	2.個人変額保険及び個人変額年金保険特別勘定資産の運用の経過	84
4-5 資産運用費用明細表	76	3.個人変額保険及び個人変額年金保険の状況	85
4-6 利息及び配当金等収入明細表	77	3-1 保有契約高	85
4-7 有価証券売却益明細表	77	3-2 年度末資産の内訳	85
4-8 有価証券売却損明細表	77	3-3 運用収支状況	85
4-9 有価証券評価損明細表	77	3-4 有価証券等の時価情報	85
4-10 商品有価証券明細表	77	(有価証券)	85
4-11 商品有価証券売買高	77	(金銭の信託)	85
4-12 有価証券明細表	77	(デリバティブ取引)	85
4-13 有価証券残存期間別残高	77	<b>IX.保険会社及びその子会社等の状況</b>	<b>86</b>
4-14 保有公社債の期末残高利回り	78		
4-15 業種別株式保有明細表	78		
4-16 貸付金明細表	79		
4-17 貸付金残存期間別残高	79		
4-18 国内企業向け貸付金企業規模別内訳	79		
4-19 貸付金業種別内訳	79		
4-20 貸付金使途別内訳	79		
4-21 貸付金地域別内訳	79		
4-22 貸付金担保別内訳	79		
4-23 有形固定資産明細表(有形固定資産の明細)	80		
(不動産残高及び賃貸用ビル保有数)	80		